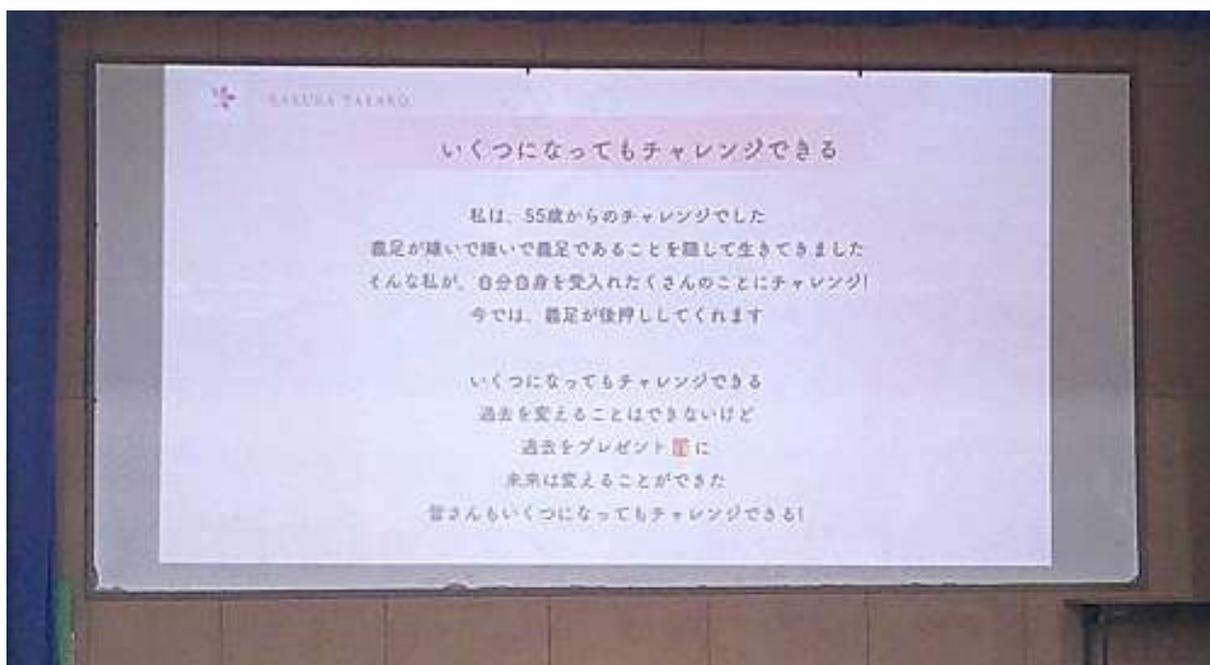


義足 de チャレンジ 4 年生

令和 6 年 1 0 月 2 日(水)



今日は、「いくつになってもチャレンジできる」、未来は自分の力で考えることができる、

人生のどん底を経験した義足レディ、櫻たかこさんにお話をさせていただきました。

櫻たかこさんは、

2020年に開催された東京オリンピックで、3カ国の先頭に立ち、

プラカードを持って選手を先導する「ベアラー」としても活躍され、

テレビやラジオにも出演されています。

櫻さんは、交通事故で右足を失ってから、自分の義足が嫌いだったけれども、

息子さんがデザインしてくれた桜の模様の義足がとても素敵で、周囲からも

「かわいい」「きれい」と言ってもらえることで、

外に出ていろいろなチャレンジができるようになりました。

桜の義足が、私を応援してくれているように思えてきて、これまで

あきらめていたことに、チャレンジしたいと前向きに

考えることができるようになりました。

走ったり、縄跳びをしたり、自転車に乗ったり、トランポリンをしたりと難しいことに

どんどんチャレンジできるようになったのです。

でも、それができるようになったのは、周囲の方からの、「**できるよ**」という声掛けが

あったからだそうです。



先生たちや保護者の方にも、
どんなに難しいことでも「やりたい」と言ったら
「できるよ」と励ましてほしいと言われていました。



さらに、義足・スポーツ用の義足をつける様子を見せて説明してくれました。

また、子どもたちと走ったり、縄跳びを披露してくださいました!! ↓





みなさんには、いくつになっても、チャレンジしてほしいです。

みなさんが叶えたい、チャレンジしたい「夢」はなんですか？

みなさんがもった夢は必ず叶います！

「チャレンジシート」に書いて、見えるところに貼って、周りの人に夢を伝えて

どんどん目標に近づいていきましょう！！





春かんじおぼえる

チャレンジ

桜 たかこ

